第4回精神科リエゾンチーム講習

精神科リエゾンチームに関する講習会を開催いたします。 多職種でのチームアプローチについて学びあう研修内容となっております。 是非この機会に多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主催 日本総合病院精神医学会、日本精神保健看護学会
日時 平成 28 年 8 月 20 日(土)9:45~16:00、8 月 21 日(日)10:00~16:00
会場 東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター東京 国際会議室〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6
定員 80 名(定員になり次第締め切ります)
● 精神科リエゾンチームに従事している医療関係者、これから精神科リエゾ

参加条件

- 精神科リエゾンチームに従事している医療関係者、これから精神科リエゾンチームの運用を検討している医療関係者、精神科リエゾンチームの実際を学びたい方(医師、専門看護師、看護師、薬剤師、作業療法士、臨床心理職、精神保健福祉士等)
- 2日間連続して参加できる方
 - 2日間全日参加者には両学会合同で修了証書を発行いたします。

参加費

日本総合病院精神医学会・会員日本精神保健看護学会・会員

3,000 円 非会員 4,000 円

参加申し込みについて

事前申し込み制とします。「精神科リエゾンチーム講習会参加希望」と明記し、お名前・職種・ご所属・連絡先住所・メールアドレス・参加動機をご記入の上、以下の申込先までメールで(メールが不可の場合はファックス)のいずれかでお申し込み下さい。定員になりましたら締め切らせていただきます。ご参加いただける場合は、参加費の振込先などをご連絡いたします。

〒862-0976 熊本市中央区九品寺 4 丁目 24 番 1 号

申し込み問い合わせ先

日本精神保健看護学会(熊本大学大学院 生命科学研究部

看護学講座 実践看護学)担当:石飛マリコ

E-mail:ishitobi@kumamoto-u.ac.ip FAX:096-373-5499

内容(裏面に詳しく記載有り)

リエゾンチームワーキング、 精神科リエゾンチーム運営の実際、各職種の役割 事例検討ワークショップ 他

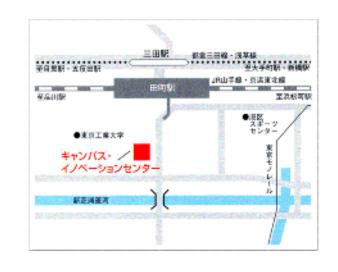
東京工業大学

キャンパス・イノベーションセンターへのアクセス

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 JR 山手線・京浜東北線 田町駅から徒歩 1 分 都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅から徒歩 5 分

後援

日本精神保健福祉士協会 日本作業療法士協会 日本病院薬剤師会 日本専門看護師協議会 日本臨床心理士会



プログラム概要

1日目

オリエンテーション 講師: 赤穂理絵 (都立駒込病院) **講師: 小谷英文** (PAS 心理教育研究所理事長 リエゾンチームワーキング ―多元統合リーダーシップの展開― 国際基督教大学名誉教授) 精神科リエゾンチーム活動における運用の工夫 ―各職種から 1. 医師の立場から 松井康絵 (都立大塚病院) 2. 精神看護専門看護師の立場から 講師: 河野伸子 (横須賀共済病院) 3. 臨床心理士の立場から 講師: 高野公輔 (済生会横浜市東部病院) 4. 精神保健福祉士の立場から **講師: 山田妃沙子** (関西医科大学附属病院) 5. 薬剤師の立場から **講師: 岡田七津子** (横浜市立市民病院) 【グループワーク】 参加医療機関における現状の共有および課題について

2 日目

精神科リエゾンチーム活動紹介 ―事例を中心に― 講師: 宮田郁 (大阪医科大学附属病院看護部

リエゾン精神看護専門看護師)

【グループワーク】チームにおける自職種の役割について

事例検討ワークショップ

平成 28 年度精神科リエゾンチーム 参加申込用紙

精神科リエゾンチーム講習会に参加を希望します

●お名前(ふりがな)

●職種(該当番号を書いて下さい)

1, 医師 2, 専門看護師 3, 看護師(認定などあればご記入下さい) 4. 薬剤師 5, 作業療法士 6, 臨床心理職 7. 精神保健福祉士 8. その他(その他の場合、職種をご記入下さい)

●ご所属

●連絡先住所

●メールアドレス

●参加動機

以上の項目をご記入の上、

以下の申込先までメール(メールが不可の場合はファックス)でお申し込み下さい。

〒862-0976 熊本市中央区九品寺 4 丁目 24 番 1 号

日本精神保健看護学会(熊本大学大学院 生命科学研究部 看護学講座 実践看護学)担当:石飛マリコ

E-mail:ishitobi@kumamoto-u.ac.jp FAX:096-373-5499